

LCR-915/916 専用
PC ソフトウェア取扱説明書

目次

＜ソフトウェアの紹介＞.....	3
＜免責事項＞.....	3
Chapter 1: 使用を開始する前に	3
パッケージについて.....	3
最小システム要求仕様	3
Chapter 2: ソフトウェアのインストール	4
Setup.exe を起動画面.....	4
ソフトウェアが正常にインストールされたか確認する.....	6
PC ソフトウェアを使用開始する.....	7
測定の種類	7
データログ:	7
測定項目の設定.....	8
測定ログを開始する.....	8
測定の終了	9
データ	9
データログ波形.....	10
ソーティング.....	10
ソーティングログ	13
エラーについて.....	14
ソフトウェアの削除	16
Uninstall を実行する.....	16
「プログラムの追加と削除」.....	16

＜ソフトウェアの紹介＞

本取扱説明書は、LCR-915/916 (LCR-915 はオプション) 用の PC ソフトウェアについて説明しています。

本ソフトウェアは、LCR-915/916 を PC に USB で接続することで PC へ測定データを取り込むことができます。

＜免責事項＞

当ソフトの著作権、他一切の権利は弊社が保有します。当ソフトの使用によって生じたいかなる障害・損害等に対しても、弊社は一切の責任を負わないものとします。

あらかじめご了承ください。

ご利用に関しては、各自の責任において行って下さい。

ソフトウェアのダウンロードおよび導入は、お客様の責任においておこなっていただくようお願いいたします。また、このダウンロードに関するユーザー・サポートもおこないません。

このソフトの著作権情報 (Copyright 表示) を書き換えないようにお願いします。

Chapter 1: 使用を開始する前に

パッケージについて

LCR-916 には、本ソフトウェアが入った CD-ROM と光学絶縁 USB 接続ケーブルが同梱されています。市販の USB ケーブルを使用しないでください。

最小システム要求仕様

最も信頼性の高いパフォーマンスを実現するためには、PC は、次の要件を満たしている必要があります。

- Windows7 以後が動作する PC.
- モニターは、800 x 600 または 1024 x 768 ハイカラー 16 bits モニタ
- 少なくとも 35MB 以上の空きディスク容量が必要です。

Chapter 2: ソフトウェアのインストール

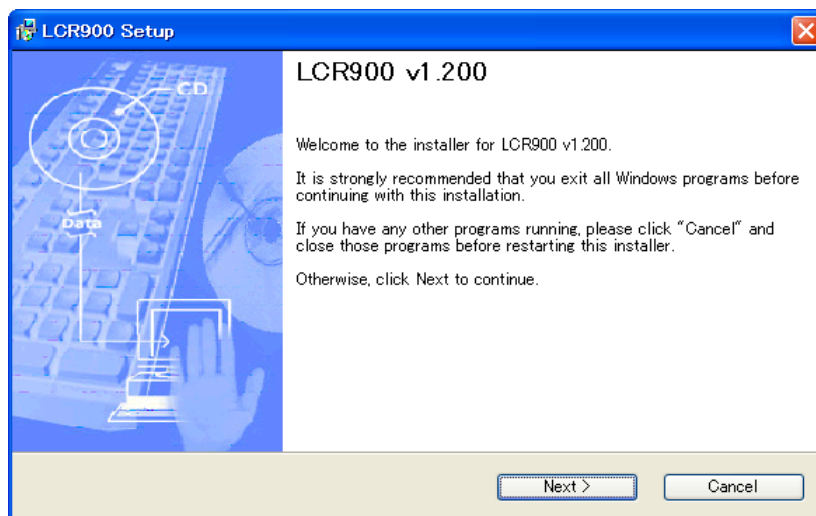
LCR900 プログラムをインストールするには以下の手順に従ってください。

LCR900 の CD-ROM を PC のドライブにセットするか、ダウンロードしたファイルを解凍してください。

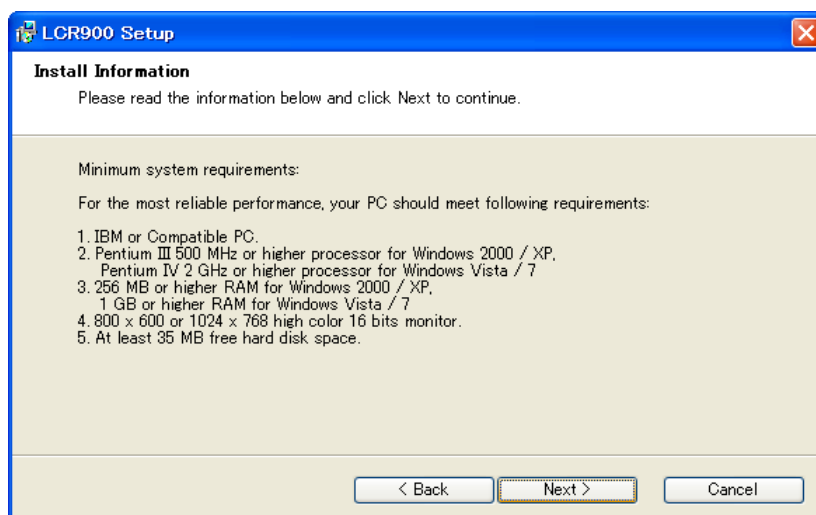
フォルダにある Setup.exe をダブルクリック(開く)とハードディスクにプログラムをインストール開始します。

プログラムをインストールするには以下のインストールウィザードの手順に従ってください。

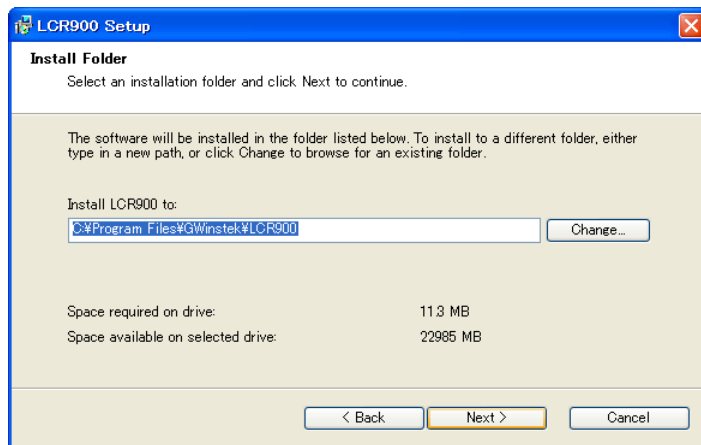
Setup.exe の起動画面



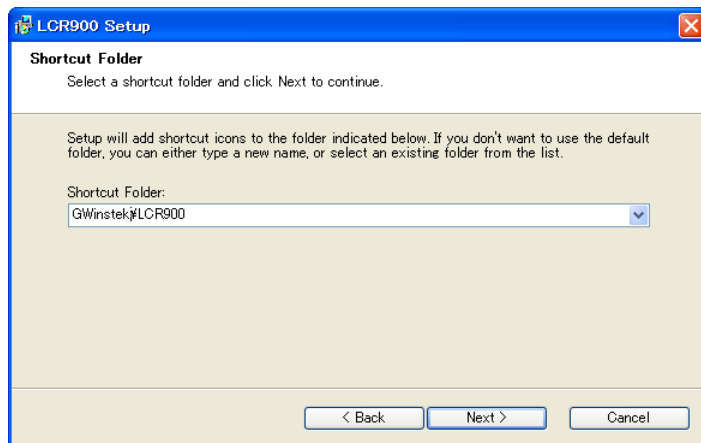
最小システム条件の確認画面



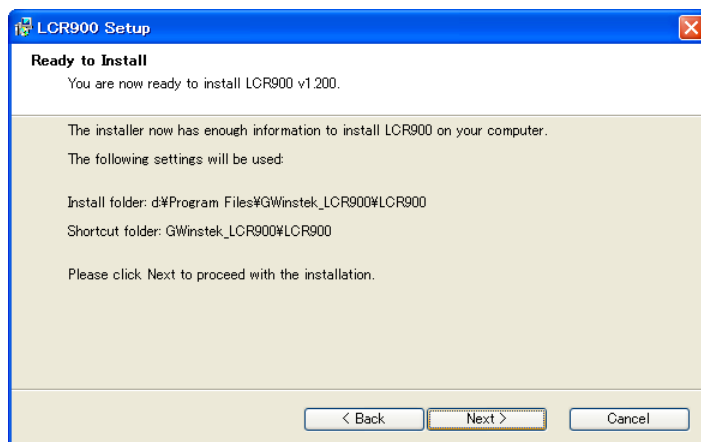
インストールフォルダの確認または変更



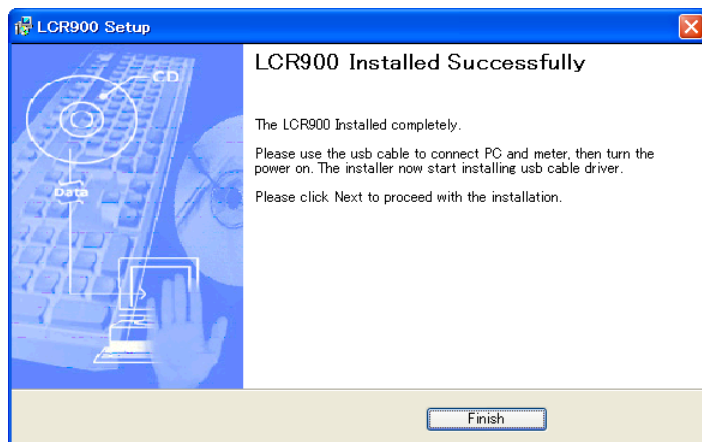
ショートカットフォルダの名前の確認または変更



インストールの開始



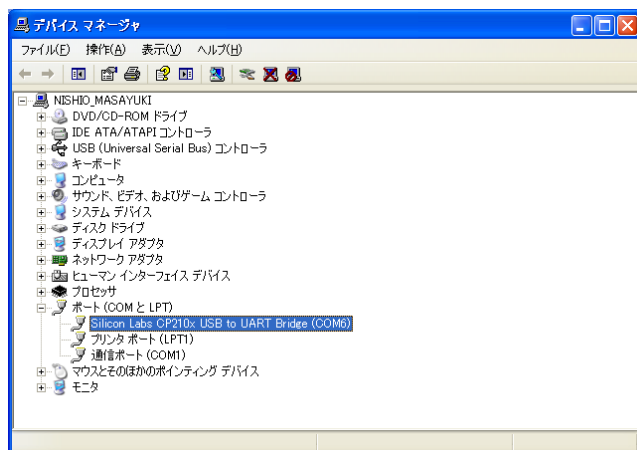
インストールの完了



ソフトウェアが正常にインストールされたか確認する

LCR-915/916 に付属の USB ケーブルを接続にもう一方を PC に接続します。

Windows に LCR が正しく認識されているか確認するには、コントロールパネルを大きなアイコンで表示させ、「デバイスマネージャ」を開きます。



デバイスドライバがインストールされていれば COM ポートとして LCR-916/915 が認識されます。インストールされていなければその他のデバイスに表示されますので、右クリックでドライバーソフトの更新を行います。

コンピュータを参照してドライバーソフトを検索します。ドライバの検索フォルダで CD または解凍したドライバフォルダを指定します。承認されていないメッセージが表示されますが、OK をクリックしインストールします。インストールが完了して COM ポートに認識されれば OK です。

PC ソフトウェアを使用開始する。

付属の USB ケーブルで PLCR-915/916 と PC を接続します。

LCR-91/916 の電源をオンにします。



注意:

ソフトウェアを起動すると自動的に COM ポートを検索します。検索範囲は COM1 ~COM12 までの間です。

測定のタイプ

本ソフトウェアは、以下の 4 種類の測定が可能です。

データログ: データのログを指定時間で測定し保存(テキスト形式)で保存します。

データログウェーブフォーム: 測定データを時間軸でプロットします。

ソーティング: 許容差を設定し PASS/FAIL の判定をします。

ソーティングログ: ソーティングで PASS の結果を記録・保存します。

データログ:

測定項目は、LCR 本体で設定します。

MAX Amount(最大測定データ数)、Datalog time(データ取得間隔)を設定します。

測定項目の設定

測定項目の変更などは本体のキー操作で設定を変更してください。

PC ソフトウェアが本体の設定を読み取ります。

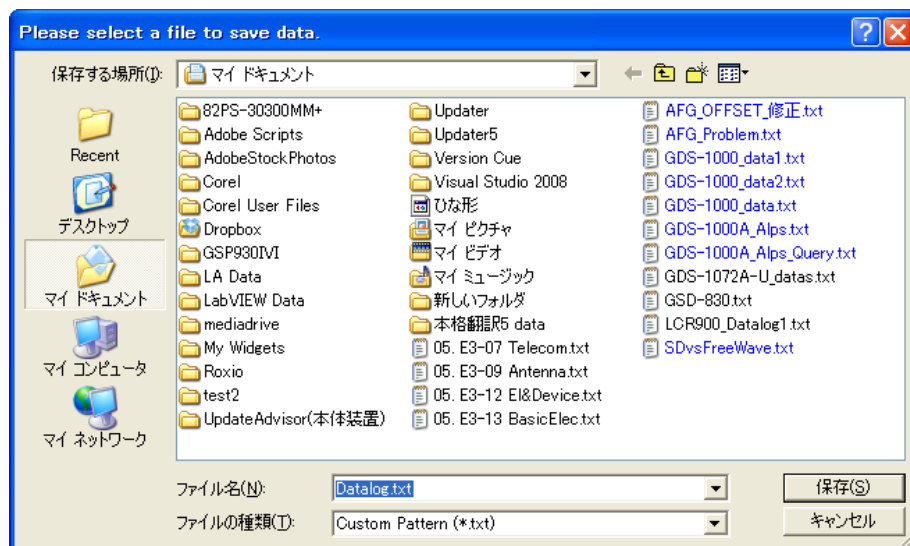
PC ソフトウェアの設定が変更されたことを確認してください。

測定ログを開始する。

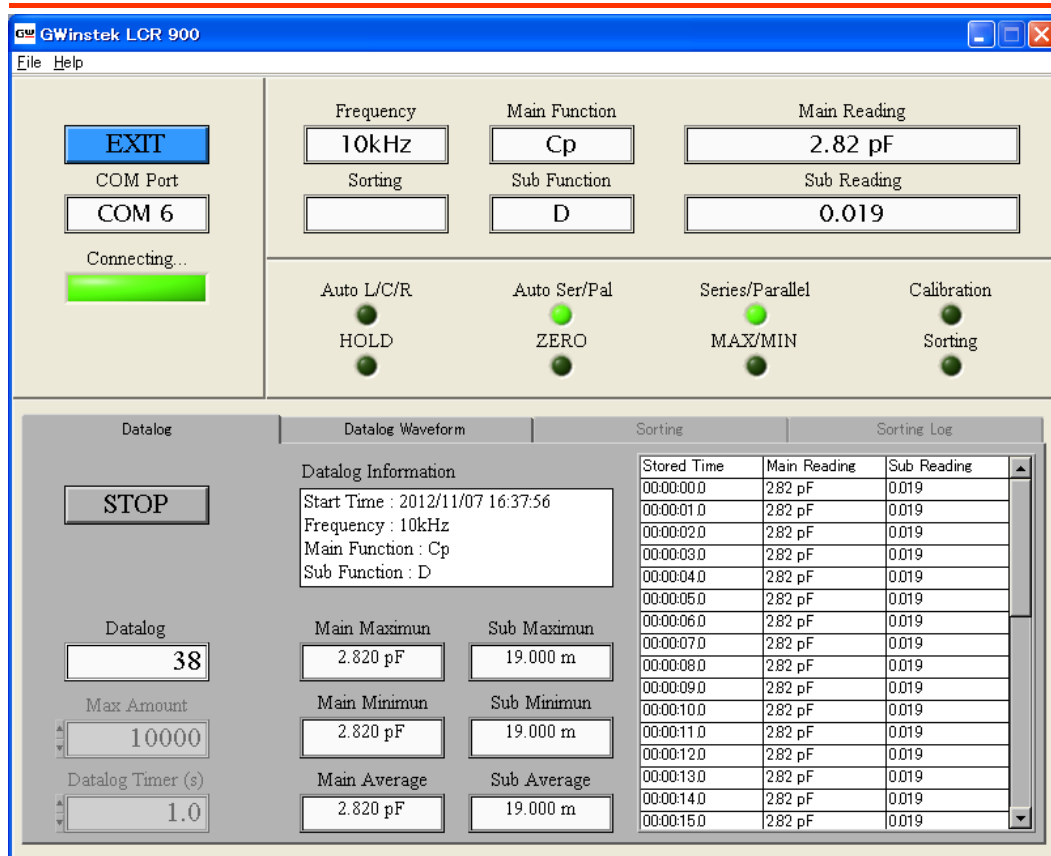
Start キーを押します。

測定データのログを保存するためのダイアログボックスが開きます。

保存先とファイル名を決めます。



「保存」ボタンを押すとログが開始されます。



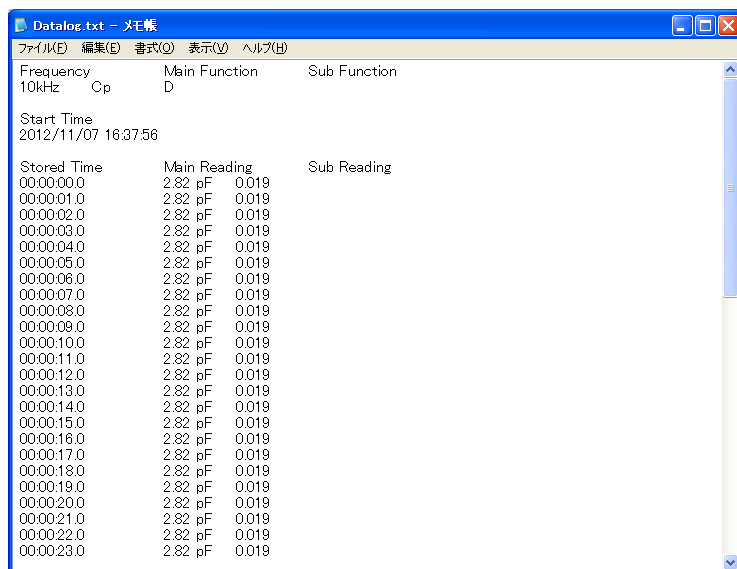
測定の終了

測定の終了は、Max Amount に達するか、STOP キーを押します。

データ

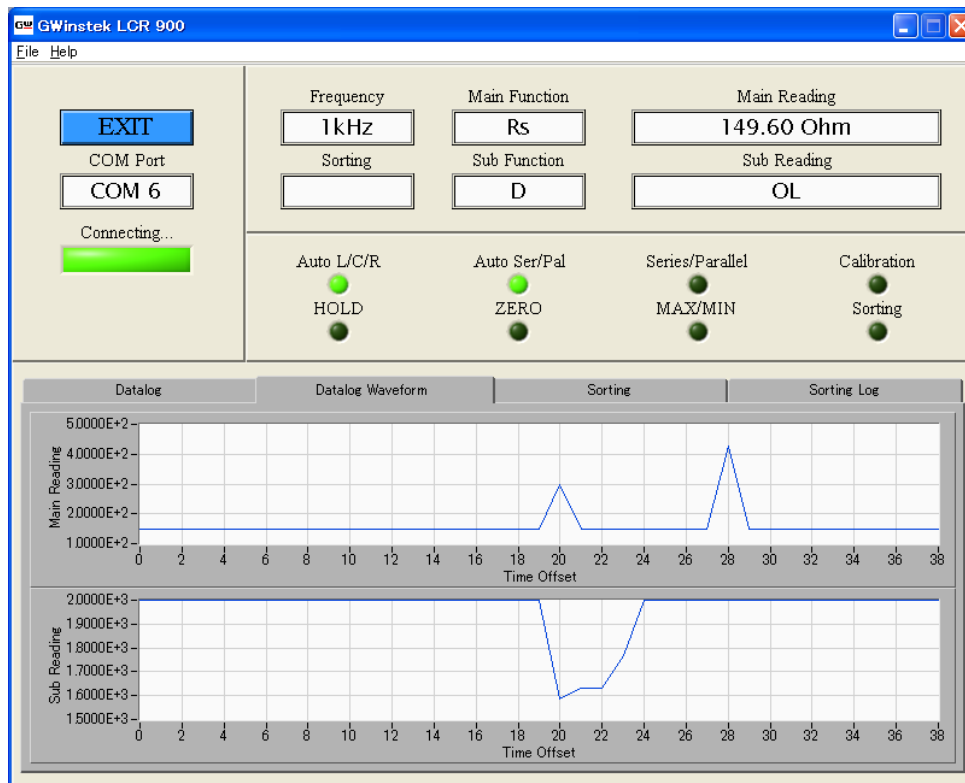
保存されたデータ

データはテキスト形式で保存されます。



データログ波形

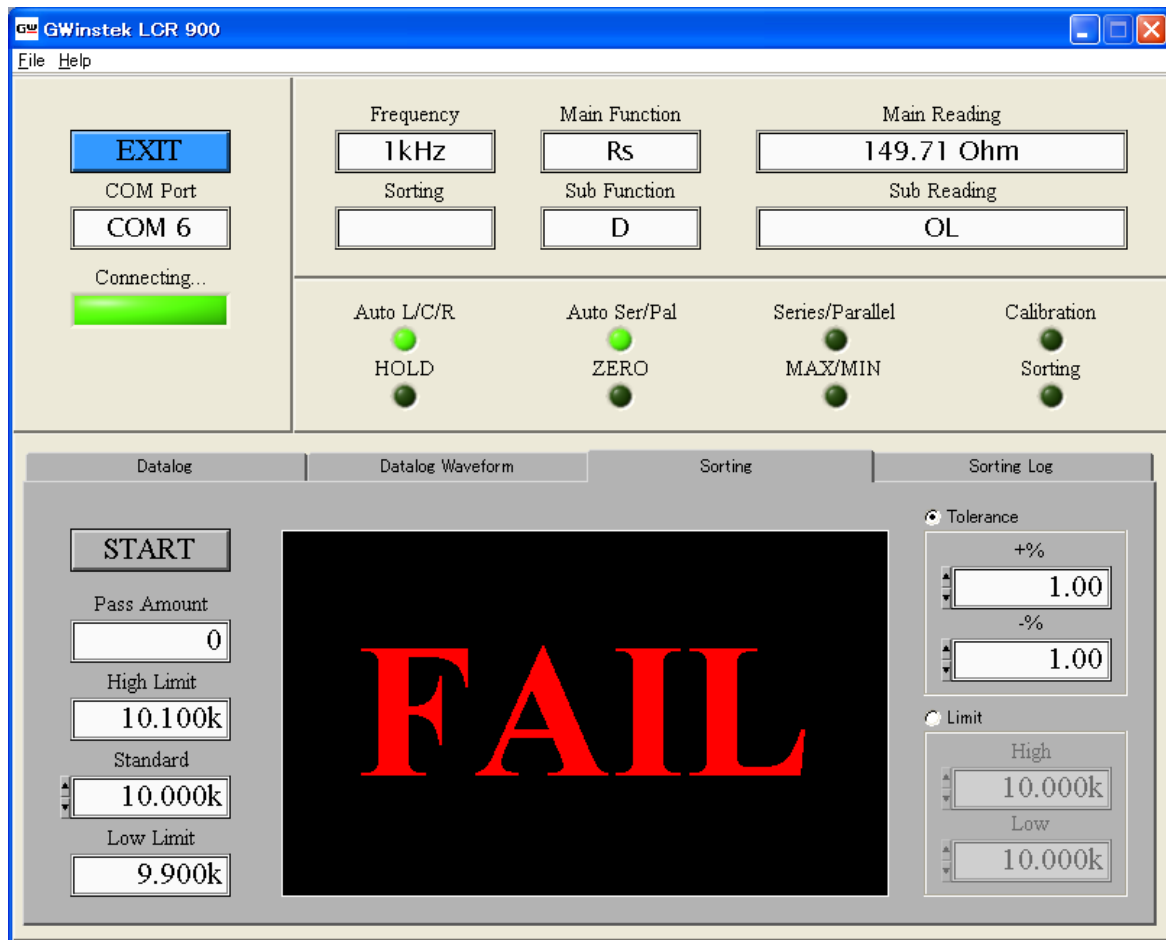
Datalog waveform タブを押すと、データログで取得しているデータをデータを時間軸にプロットして表示します。



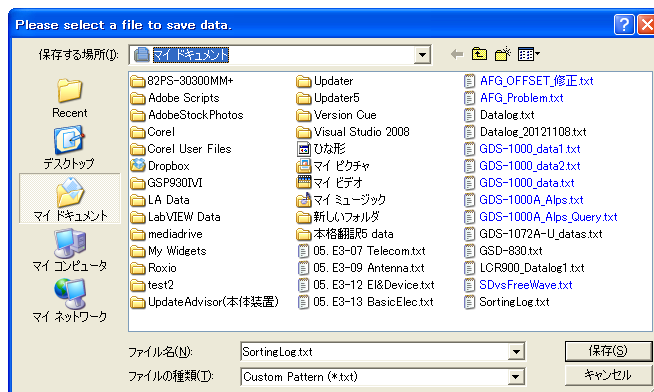
ソーティング

Sorting タブを選択します。

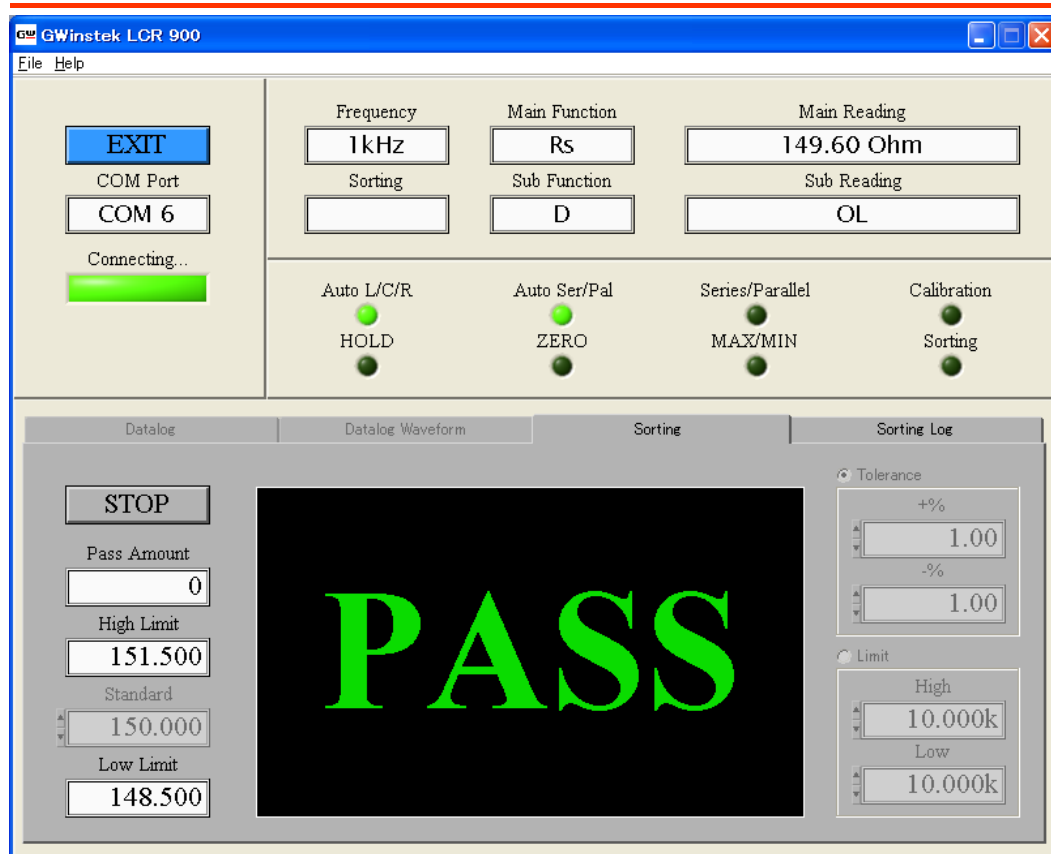
最初に、測定の基準値 (Standard) を設定します。次に許容差 (Tolerance) または上限/下限値 (Limit) を設定します。



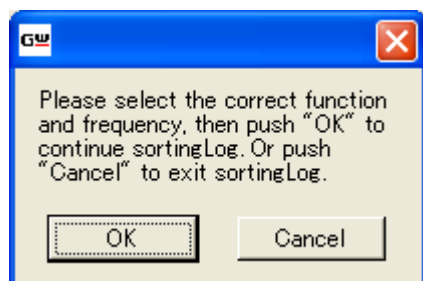
START キーを押すと保存ダイアログが開きます。
保存先とファイル名を入力します。「保存」ボタンを押すとソーティング (PASS/FAIL 判定) が
開始します。



PASS の場合測定を継続します。



FAIL のとき、下のダイアログが表示されます。



「OK」を押すと再度測定を開始しますが FAIL のとき、再度ダイアログボックスが表示されます。

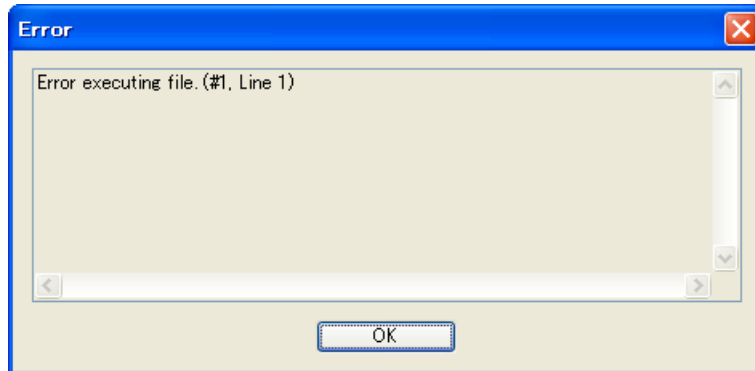
「OK」を押して PASS の場合は、そのまま測定を続けます。

エラーについて

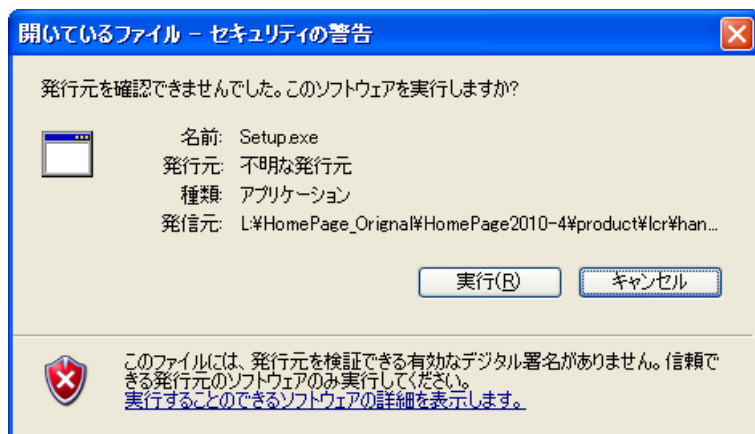
インストール後最初にソフトウェアを使用するとき次のエラーが表示される場合があります。

エラー表示が出た場合は、次の指示にしたがってください。

下記のエラーが表示された場合、「OK」ボタンを押してください。



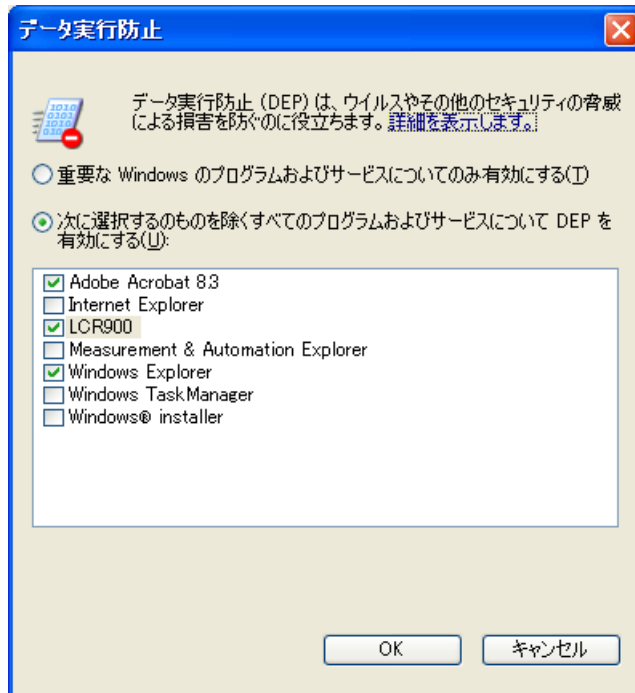
下記のエラーが表示された場合



「実行(R)」ボタンを押すと次のダイアログボックスが表示されます。



「設定の変更」ボタンを押すと次のダイアログボックスが表示されます。



□LCR900 にチェックを入れて☑ください。

ソフトウェアの削除

プログラムを削除には、2 種類の方法があります。

アンインストールを実行するか Windows の「プログラムの追加と削除」を実行します。

Uninstall を実行する。

インストールしたとき作成されたフォルダに Uninstall プログラムがあります。

Uninstall をクリックするとプログラムが削除されます。

Windows XP の場合 : 「スタート」=>「全てのプログラム」=>「GWinstek」=>「LCR900」に Uninstall があります。(初期設定のままの場合)

「プログラムの追加と削除」

以下の手順に従ってください。

「スタート」から「プログラム」にあるフォルダ(初期設定のままでは「GWinstek」⇒「LCR900」の Uninstall LCR900 をクリックします。

または以下の手順でプログラムを削除してください。

- 「スタート」から「コントロールパネル」
- 「プログラムの追加と削除」アイコンをクリックします。
- " LCR900 V***" を選択します。
- Click on the "Change Add / Remove" button to uninstall.



削除の確認画面が表示されます「はい」をクリックしてください。

